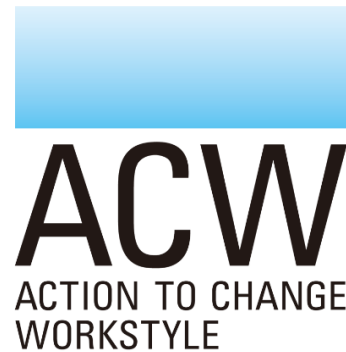




これからのオフィスづくり と 新しい働き方 に向けて

はたナビプロ ニューノーマル版 解決策提案シート

あんしんあんぜん①

防災

「はたナビプロ ニューノーマル版（NN版）」の結果から、新しい働き方と“働きやすさ”を追求していきましょう

「はたナビプロ ニューノーマル版（NN版）」をご利用いただきありがとうございました。
先行きが不透明で、不確実性が高まる中、ワーカー1人ひとりの声からわかった課題やテーマを基に、改善のご提案と新しい働き方の推進をさせていただきます。

テーマ

キーワード

効率性

効率性① 効率的な会議の仕方

時間を意識した会議、目的に応じたレイアウト変更

効率性② 効率的な社内コミュニケーション

タイムリーな報・連・相、気軽な打合せ

効率性③ 日々の業務のムダ削減

作業のムダ・書類探しのムダ削減

快適性

快適性① 誰もが気持ちよく働ける環境づくり

職種や業務に応じた働く環境づくり、モチベーションアップ

快適性② ONを活かすためのOFFの取り入れ方

リラックスできる、活用しやすいリフレッシュスペース

創造性

創造性① 個人の創造性を刺激する働き方

集中ワーク、深い思考ができる環境づくり

創造性② チームの創造性を促進する働き方

人と情報の交流、偶発的なコミュニケーション

ABW

ABW 働く場所や時間を選べる働き方

「場」「ツール・IT」「運用ルール」視点で働きやすさ追求

あんしん
あんぜん

あんしん・あんぜん① 防災

「4S」視点で見直し

あんしん・あんぜん② セキュリティ

物理的セキュリティと技術的セキュリティ

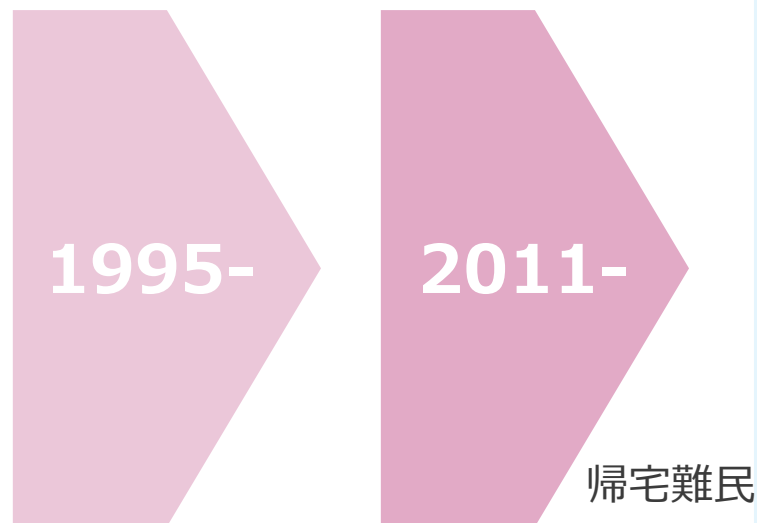
あんしん・あんぜん③ 感染症対策

感染拡大を防ぐ基本指針

阪神大震災以降、企業に防災という業務が定着し、東日本大震災の経験から運用面への関心が広まりました。加えて近年では働き方の多様化に伴い、従来型の防災では対応が困難になってきています。

働き方の変化に対応した防災ソリューション それが、Re:ソナエルです。

Re: ソナエル



防災業務の定着
[はじめる]

運用課題の顕在化
[つづける]

働き方の変化
働く環境の多様化

ワーカー型への変化
[みなおす]

ABW

オフィスは時間を変えてワーカーがシェアする



オフィスでは、いつでも誰でも利用できるサービスが必要になります。

- ・シェアードデスク
- ・シェアードサービス

防災に対する見直しの変遷

いつも会社に総務担当者がいるとは限りません。いつでも、誰でもすぐに利用できることが重要です



いつも目にする

わかりやすい

整理しやすい

PARTS-FITシリーズはわかりやすい！

防災を見直す4つの視点が4 Sです。4つの悩みにお答えします。

Re: ソナエル

品目・数量が適正なのか
不安がある

運用・管理を
見直したい

保管場所の確保
が難しい

担当者以外のワーカーの
関心度が低い

Selection

[ラインナップに関する項目]



例：

- ☐ 食品など特定の品目のみが充実していないか
- ☐ 平常時の主観（好み）で選定していないか
- ☐ 食べたあとのゴミ等、プロセス全体で検討しているか

System

[管理運用に関する項目]

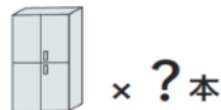


例：

- ☐ 備蓄数量の算出基準が設定・更新されているか
- ☐ 品番など、買替時に必要な情報を記録しているか
- ☐ 作成者外にも分かる平易な管理シートになっているか

Space & Location

[保管スペース・配置場所に関する項目]



例：

- ☐ 適度に分散配置をしているか
- ☐ 使用用途に合った場所に配置されているか
- ☐ 一般用品との区別ができるようになっているか

Self-knowledge

[ワーカー・会社全体の防災意識に関する項目]



例：

- ☐ ある程度、見える場所に備蓄がされているか
- ☐ 防災イベントへの参加募集に工夫がなされているか
- ☐ 公助や会社の防災の限界を伝える取り組みがあるか

※はたナビPROでは、ワーカー視点で回答いただきました。ワーカー視点の課題を、管理者視点で見直す必要があります。

Re: ソナエル

診断シート

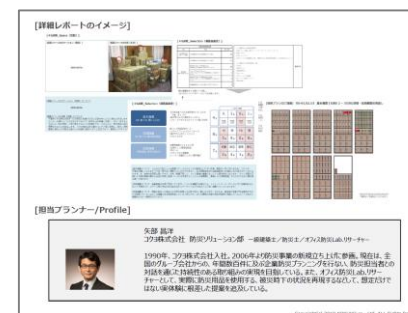
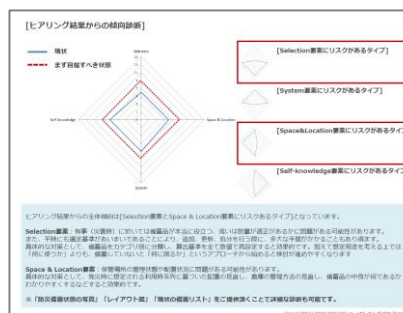
20問の設問に回答いただきます

会社全体の従業員数	人
所属オフィスの従業員数	人

1	防災用品は食品など、特定の品目のみが多くならないように配慮されている。	できている	概ねできている	あまりできていない	できていない
2	防災用品は平常時の主観（好みなど）で選定されないように配慮されている。	できている	概ねできている	あまりできていない	できていない
3	食事やトイレなどの後処理（ゴミ）まで、プロセス全体で検討されている。	できている	概ねできている	あまりできていない	できていない
4	賞味期限や使用期限が近づいた時の対応ルール（配布・処分・買い替え）が決まっている。	できている	概ねできている	あまりできていない	できていない
5	防災用品は組織変更やオフィス移転があっても（運用を含めて）ほぼ問題なく移設できる。	できている	概ねできている	あまりできていない	できていない
6	有事の防災用品の配布ルールが設定・周知されている。	できている	概ねできている	あまりできていない	できていない
7	防災用品の備蓄数量にはもれなく算出基準（対象者、人数、日数など）が設定されている。	できている	概ねできている	あまりできていない	できていない
8	防災用品のメーカー品番など、買替時に必要な情報も記録されている。	できている	概ねできている	あまりできていない	できていない
9	防災用品の備蓄リストは作成者以外でも内容が分かるシンプルな作りになっている。	できている	概ねできている	あまりできていない	できていない
10	賞味期限や使用期限のない防災用品にも一定の処分期限が設定されている。	できている	概ねできている	あまりできていない	できていない
11	全従業員（雇用形態を問わない）＋10％（来客等）の3日分の防災用品を備蓄している。	できている	概ねできている	あまりできていない	できていない
12	定期点検やトレーニングを兼ね、実際に防災用品を使用する機会がある。	できている	概ねできている	あまりできていない	できていない
13	個人ロッカーやオフィス内、防災倉庫などに適度な分散配置がなされている。	できている	概ねできている	あまりできていない	できていない
14	緊急性が高いものは近くに、配布手間の大きいもの事前配布などの配慮がなされている。	できている	概ねできている	あまりできていない	できていない
15	他のものも混在している収納庫や倉庫の中で、防災用品が識別できるようになっている。	できている	概ねできている	あまりできていない	できていない
16	防災用品の段ボールや収納ケースを開けずとも、内容物が判別できるようになっている。	できている	概ねできている	あまりできていない	できていない
17	防災用品の備蓄場所には有事の運搬や平時の棚卸ができるスペースが確保されている。	できている	概ねできている	あまりできていない	できていない
18	オフィス内に防災用品の備蓄場所がわかるような掲示がなされている。	できている	概ねできている	あまりできていない	できていない
19	多くの従業員が楽しみながら防災を学べるよう、訓練やイベントの企画を行っている。	できている	概ねできている	あまりできていない	できていない
20	自社の防災について、できている事だけでなく、まだできていない事、できない事も正しく発信している。	できている	概ねできている	あまりできていない	できていない

診断結果報告書

4 S結果をレーダーチャートで評価します



品目・数量が適正なのか
不安がある

Selection [ラインナップに関する項目]

備蓄品を3分類にてご提案します。



Re: ソナエル



基本備蓄とは東京都帰宅困難者条例や各種ガイドラインにて定められる
1人3日あたり水9L、食料9食、トイレ15回分、寝具1枚に該当するもの。

深掘備蓄とは基本備蓄の周辺用品などで、それらの使用を補助するもの。
(例：トイレトペーパー)

拡張備蓄とは基本備蓄以外のシーンをカバーするもの。
(例：救急用品)

HOWを検討する備蓄

基準に対して、どこまで、どう備蓄するか

WHYを検討する備蓄

何のために、どこまで、備蓄するか

保管場所の確保
が難しい

Space & Location [保管スペース・配置場所に関する項目]

Re: ソナエル

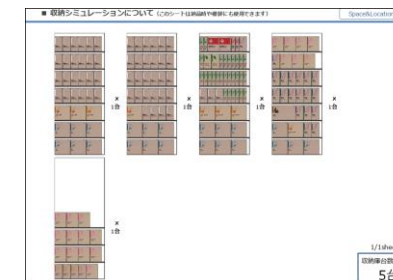
収納・配置（レイアウト）計画をご提案します。

防災備蓄品の配置 時系列による考え方



働き方の多様化で、個人席の無いオフィスが増えています。オフィス内のわかりやすいところに集中管理する方法があります。

※収納シミュレーション提案いたします（右図イメージ）



発災時に

- ・直ぐにいるものはオフィス内の近くに
- ・滞留時に必要なものは、倉庫になど・・・バランスを考えて配置します。

※全てが別倉庫に山積みになっているようでは、いざ必要なときに機能しません。

運用・管理を見直したい

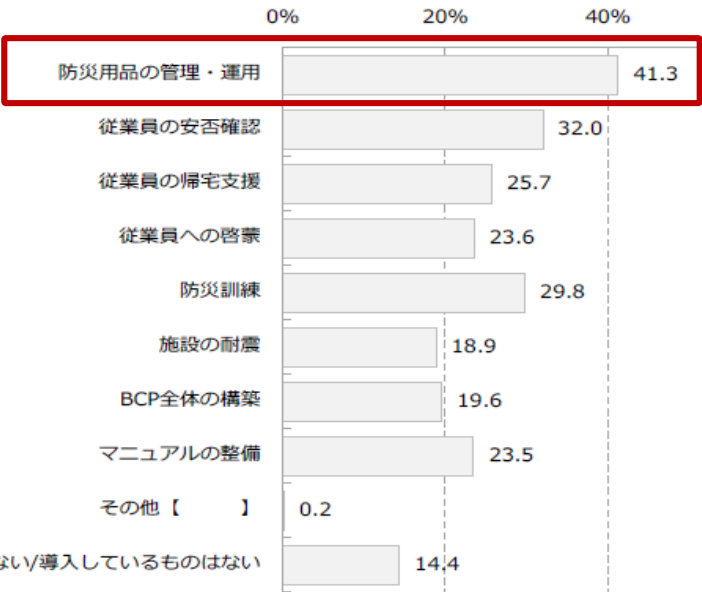
System [管理運用に関する項目]

Re: ソナエル

継続できる運用管理方法をご提案します。

防災に関する見直したいテーマは？

(n=618)



50-3000名規模の企業防災担当者618名へのアンケート結果より（2018年コクヨ調べ）

見直したいテーマの第一位は、「防災用品の管理・運用」でした。

管理しやすいリストの作成

品番

算出基準

更新期限

	品名		数量 (バラ)	数量 (ケース)	保管場所	

リストは簡単すぎる、複雑でわかりにくいなど・・・様々です。必要最低限の項目をきっちりメンテしましょう。特に「算出基準」や「更新期限」を予め決めて、記載しておくとも管理がとてもスムーズになります。

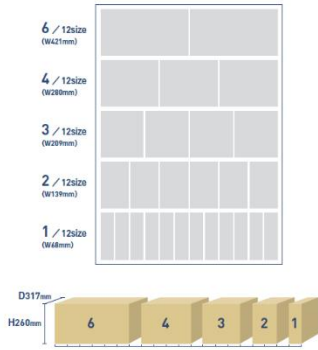
管理しやすい備蓄品のカタチ

備蓄品の形や表記、収納方法がバラバラですと、とても管理ができません。



サイズをモジュール化し、内容表示もわかりやすい『パーツフィット』なら管理もしやすく、収納効率も上がります。

キレイにそろうモジュール設計
防災備蓄に適した寸法体系



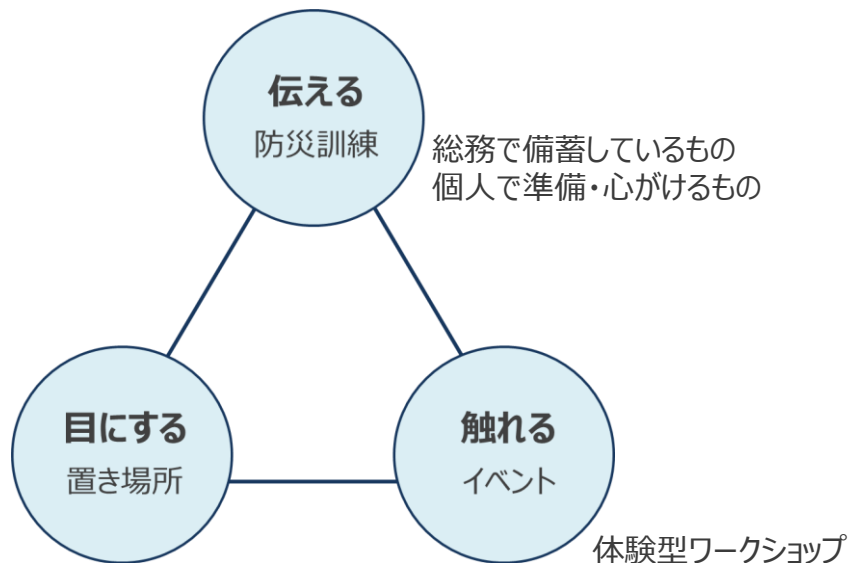
担当者以外のワーカーの
関心度が低い

Self-knowledge [ワーカー・会社全体の防災意識に関する項目]

Re: ソナエル

ワーカーの意識を高めるイベントやワークショップをご提案します。

伝える・目にする・触れる



ワーカーの防災意識を高める3つのポイントです。

○伝える

会社でできること、できないことをきっちりと伝えておきましょう。
例えば水は備蓄しているが、スマホのバッテリーや個人の常備薬はありません。
個人の心がけが重要です。

○目にする

備蓄品はが常に目に入るとあんしんです。いざとときに使うことができます。

○触れる（体験する）

備蓄品に触れ、体験しておくこと、また発災時の状況を体験しておくことは極めて重要です。イベントは、楽しく行うことで参加意欲が高まります。

防災備蓄品に触れる

防災用の食品やトイレ、ヘルメット・・・あなたは、使い方がわかりますか？
ワークショップで楽しく体験するだけで、あんしん感が高まります。
少なくとも自分のことは、自分でできるようにしておきましょう。



発災時の体験シミュレーション

あなたは、発災後に帰宅する際、いつ、何を持って、どのようなルートが帰りますか？
2011年の帰宅難民問題を起こさないよう、事前にシミュレーションしておきましょう。



防災備蓄ユニット、パーツフィットを活用した持続可能な防災備蓄体制の構築をご提案いたします。

Re: ソナエル

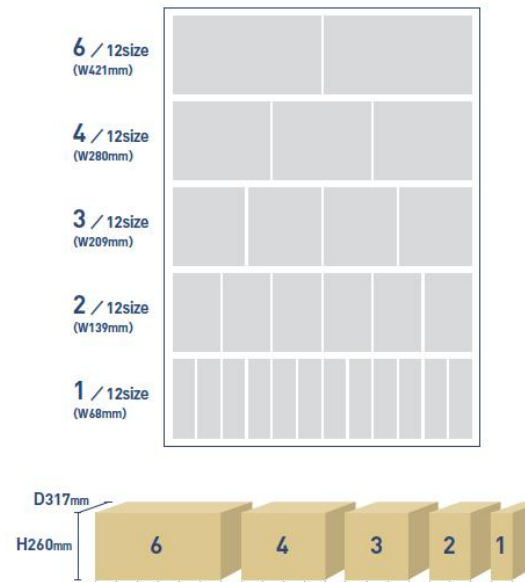


- ✓ オフィス内収納庫に設置することを想定した省スペース設計
- ✓ 共通規格サイズのため、移転やレイアウト変更時にも対応
- ✓ 内容物ピクトや期限情報などがフェイス面に表示され、使用時、管理時にも最適

例えば30名1日分の備蓄を行った場合・・・



キレイにそろもジュール設計
防災備蓄に適した寸法体系



個人用備蓄セットであれば、**どこでも共通アイテム**で運用することができます。
水、食料、トイレ、ブランケットが一つの箱に入っています。

Re: ソナエル



■ バリエーション

1日分 **DRP-PP1-2** ¥4,500 (税抜)



東京都の条例に
準拠した内容の
個人備蓄セット。

外寸法	W139×D317×H260
質量	4.0Kg
セット内容	・五目ごはん(製造より5年保存)×1袋 ・ビスケット(製造より6年保存)×2袋 ・保存水(製造より5年保存)×6本 ・袋式トイレ(製造より10年保存)×5枚 ・アルミブランケット×1枚

ライト1日分 **DRP-PP2** ¥2,900 (税抜)



必要最低限の
用品をセットした
個人備蓄セット。

外寸法	W68×D317×H260
質量	2.1Kg
セット内容	・ビスケット(製造より6年保存)×1袋 ・保存水(製造より5年保存)×3本 ・袋式トイレ(製造より10年保存)×3枚 ・アルミブランケット×1枚

オフィスでは共用スペースに

オフィスではわかりやすく目につく場所に収納します。
個人用備蓄セットはA4ファイルボックスサイズで、収納庫に
効率よく収納できます。
数量は、出勤率に基づきを設定します。



在宅ではデスクや棚に

在宅での仕事にもなう消耗品や備品は、会社負担のポイント制で購入できる制度づくりが普及しはじめています。
個人用備蓄セットはデスクワゴンや棚にスッキリ収納できます。

